



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆についての特別授業ありかとうございませう。

ずっと以前テレビにやっていた原子爆弾が広島と長崎に落とされた年号などしか分かりませんでした。今日、原爆先生が話してくれた表面温度や病気などについての話がよく伝わって来ました。

ほくも、原子爆弾のことについてテレビを見たい、YouTubeを見たいして、原爆先生が教えてくださったことを検索して、学んでいきたいと思ひます。

もし、東京に原子爆弾が落ちてくるとしたら、どうすればいいのかわかり断じています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

今日は特別授業をしていただきありがとうございました。今回の特別授業は短い時間のように感じました。その短い時間のように感じた中でも原爆の話などがありましたが特に印象に残ったのは義三さんの話です。まるでその世界にいたかのように話を聞いていました。と中効果音の「ボー」とした音が流れ続けていましたが突然音が止まり、10秒、15秒とジーンとした体育館の中急に「ヒカッ」という音が体育館中にひびき、びっくりしました。そして長崎に原子爆弾が落とされると聞いた義三さんは——という原爆先生の声が入り、次の瞬間に「ボー」とした効果音が入りました。次は長崎に原爆が落とされることを知っていましたが「ヒカッ」という音がこわくて耳をふさぎました。ジーンとした中で原爆先生の解説が入り、としました。1回目「ヒカッ」という音は原子爆弾



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

を体験した人はおそらくぼくたちが身で
聞いた音より何倍もびっくりするはずで
そう考えたぼくは、心に強い衝撃を受
けました。

今回は特別授業をしていただき、命
の大切さを学びました。本当にありが
とうございました。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

なぜこんなことをしたのか。ぼくは特別授業を受けてこう思いました。いくら敵だからといって、死亡率40%もの原火暴を使、ていいわけがないと思いき、授業を聞いてい子と、原火暴の落るゆかん落た後の小情景がよくわかりました。太陽よりも熱い物が上空600mの所まできた、なんてことはとても想像ができませんでした。原火暴は防してあ、てはならないものかと思いました。授業を聞いた後、ぼくは思いました、今ロシアとウクライナの戦争では、太平洋戦争と同じことがおきてほしくない。

授業を受け子前、はどうせ知、ていることばかりだろうと考、えてい、れ、たが、聞いてみ子と初、め、て知、る、こ、と、ばかりで、した。今日は、おいそが、しいところ、特別授業をしてくだ、さり、ありが、と、ございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

4/20

今日は原爆先生の特別授業を受けさせていただき、ありがとうございます。もともと私は、戦争で広島県に原爆が投下されていたことを知っていました。また、原爆で多くの方が亡くなったことも知っていました。ですが、今日のお話を聞いて矢がなかつたことがたくさんありました。原子爆弾投下都市の条件、候補になった都市、投下目標地など、どれも初めて聞くことばかりでした。実際の写真を見ると心がいたくなったり、つらくなったりしました。体験した人の話を聞いていると私も泣きたくなったり、どれだけおそろしかつたのかよく分かりました。改めて、戦争はもう二度とやってはいけないことだと思いました。そして、広島県に原爆が落とされたことはわすれていけないことだと分かりました。原爆先生が話してくれたことはわすれないようにしたいです。特別授業を受けさせていただき、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回は特別授業をしていただきありがとうございました。資料や音を使い、当時の様子が再現されているとても心にひびきました。原爆について私は全然思っていたとちがっていて、今回のことでも学びました。それは、原爆で多くの方々が犠牲となりお亡くなりになられたこと。また目の前でお亡くなりされたこと。そして、ひ皮がやけどにより、落ちるなどして人間ではないかのようになってしまったこと。など、様々なつらくて、悲しい話だということです。また、広島県を中心に被害に合われている方は大勢いて、世の中の今でも心にきずをおっている人がいるということ。そして、たれも忘れることのない日となること。わたしも体験はしていませんがとても大変だったことが感じられました。わたしは今回のことを通して、今後原爆についてもっと知り、様々なことに挑戦していこうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、いそがしい中来てくれてありがとうございます。今回の授業を受けて、ぼく自身も原爆のおそろしさを再確認できました。特によかったところは、原爆の落とされたシーンの再現がいいと思いました。「ゴコゴコッ」という音は先生の口から出していたのでしょうか。それでは、ぼくの間をおいての「ワーッ」という義三さんのさけび声の臨場感がすばらしく、まるで自分のことのように思えました。それともう一つ、原爆の詳しいデータにもおどろきました。爆発の温度が太陽の表面よりも熱かったり、その後の衝撃波の速さが音速よりも速かったり、きのこ雲のしくみに関してもいろいろと引きこまれるものがありました。こんなにリアリティがある授業におどろき、つい見入ってしまいました。すてきな授業をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は貴重なお話を聞かせてくださり、ありがとうございます。ぼくは、原爆資料館に行ったことがあります。考えるだけでおそろしいものばかりで、最初から最後までふるえがとまりませんでした。そして、今日聞かせてくださった話の中で、一番心にささったのは、原爆のいかにいきょうの話です。まず、先生が原爆のはかい音を聞かせてくださったのですが、あの音でぼくは原爆がおそろしいかを痛感しました。次に、温度の話で、爆心地付近では3000℃の熱があったことにおどろきました。そして、太陽がすぐ近くに考えると、おそろしくて、そこにいた人のことを考えると、胸が痛みました。今日、ぼくは先生の話聞いて、もっと原爆のことについて深く知りたいと思いました。そして、このことは、日本人だけではなく、世界中の人が忘れてはいけぬ出来事で、二度と同じようなことをくり返してはいけません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

原爆について初めて知ることがたくさんありました。最初に「90分」と言われたときは「90分原爆についてか…」と思いましたが、不思議なみりょくがあつて、長いようで短い時間でした。

授業はスクリーンに写し出された画像だけでなく、池田先生の声もすごくインパクトがあつて、すごく心に響きました。最後のビデオの中で義三さんが話のとちゅうで、頭をかかえたシーンのときに、ただ会場は静かで、ビデオの中でも静かなのに、何か伝わってくるような気がして、すごく心を打たれました。

広島のいろいろな場所についても教えていただき、どこへ行っても悲しく、くるしい出来事が起きていて、今自分たちがこうして平和な場所で生きているということはとてもきせきのようなことなんだな〜と、とてもとても感じました。

現在ウクライナとロシアが戦争をしていますが、一刻りも早く終戦し、平和が訪れることを願いたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は特別授業をしていただきありがとうございました。私は、シーンとしている中、「ゴー」という音が響いているときに、頭に残っています。最初は、何があったのだろうと不思議でしたが、後からさけび声を聞いて、状況を理解しました。私自身、原爆が落ちてくるような体験をしたことがありませんが、まるでその場にいたかのように原爆の恐ろしさなどを実感しました。また、特別授業を受講して、自分がおそろしい「原爆」というものを、甘くみていたことを痛感しました。熱線を全身に浴びて、大やけどをしてしまった人、兵隊に必死に助けを求めている人。1945年8月6日にこのような人が多くいたということも頭に残っています。広島県や長崎県で、「原爆」が落ち、たくさんの被爆者、死者が何十万人もでってしまったということをこれから先、この悲惨なことを、心に刻んで、過ごしていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、原火暴について、いろいろなことを孝文
ていただきありがとうございました。
今までは、「原火暴」といってもたいしたことじゃ
ないでしょ」と思っていました。が池田先生のお話を聞き、改めて原火暴のことについて、
たくさん知ることができました。例えば、
広島県に投下された原火暴は「リトルボーイ」と
いう名前の火暴だった。たり原火暴ドームの
もとの名前は広島県産業奨励官という
名前だった。いろいろなことを孝文でもら
いろいろなことを学んだり、原火暴について
たくさん知ることができました。
これからは、自主学習や余った時間
を使って、原火暴のことについて、たく
さん言いたいなと思っています。
今日はおいそがしい中、ほくたちに原火暴
のことをたくさん孝文ていただき
ました。ありがとうございました。またお時間
がありましたら、もっと原火暴のことについて孝文



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

てください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、原爆のことについてお話してくれて本当にありがとうございます。

ぼくは「原爆は放射能がただ強いだけだ」と思っていたのですが、その予想はまったく違いました。衝撃波、放射線、熱、全てが桁違いの能力を持っていると分かりました。今日本に原爆が落ちてもおかしくありません。そのためには日本人みんなが原爆のことを知り、対策することが大切だと思います。

原爆について甘くみていた自分を悔しく思います。義三さんはとても優しい思いをされているのに映像や言葉だけで優しい思いをしている自分が悲しいです。原爆のことにもっと知ればいつかはみんなが原爆のことを毎日気にかけてくれると思います。ぼくも毎日原爆を気にかけていきたいと思います。

今日はおいそがしい中来てくださりありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

4月20日水曜日は、刺川小学校に来ていただき、
まことにありがとうございます。

私は、今まで、原爆ということニュースなどで
見て自分が知っていることが多いと思、ていしましたが
今日の授業を受講して、自分がまだまだ知らない
ことに気が付きました。

私は、90分と言われて長いなと思、ていしましたが
聞いていたうすぐに終わってしまったと思、て時間
が短いと思、ほと集中していたのだと気付いま
した。

私は、夏休みに広島県にある原爆ドームについて
色々なことを調べたいと思、います。

原爆ドームと言われた所は、昔は「広島県産業奨
励館」と言うことを初めて知りました。

おどろいたことは原爆が落ちた時に電話局の
地下のトイレにいた人が助かったというのがおど
ろきました。あと広島に投下された原爆の名前
が「リトルボーイ」というのにもおどろきました。
た。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

4/20

僕は歴史が好きなので原爆について
は、知っていることしかないと考えて
いた。しかし、今日池田先生の授業を受講
して、この考えはあまがたことに気がか
された。一番最初におどろいたことは被害
のきほだ。僕は、原爆による死者数は数千人
だろうと考えていたが、これは完全にちがっていた。
そもそも単位がちがっており14万人であった。
次におどろいたことは、原爆の温度だ。
僕は、このことは、まったく知らず、温度と聞いたとき
には、100℃くらいだと考えていたがこれもちがく、
11000℃であった。これでもおどろいたが、太陽の
温度を聞いたときは、さらにおどろいた。太陽より
も高い温度を人類が作れることを知らなかった。
この他にも、僕は様々なことにおどろいた。
単七争のおそろしさを知り、このようなことを
二度とくり返してはいけないという気持ち
がさらに強まった90分間であった。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は5年生の授業で原火暴についての学習をしていたのでほとんど知っている内容だと思っていました。ですが特別授業を受講して原火暴はおそろいことだと分かりました。その中で私が最もおそろいと思ったのが2つあります。1つ目は原火暴で火傷を負って皮ふがはがれていたことで私は火傷を負っても水ぶくれになって糸冬わりなのですが皮ふがはがれるほどの火傷はありえないと思っていました。2つ目は熱風が太陽より1000°も温度が高いということです。私はこの世界で太陽よりも温度が高いものは存在しないと思っていました。ですが太陽より熱いものが広島県にきたら人の皮ふがはがれてもおかしくないのだと分かりました。私は特別授業を受講して原火暴は人の命を何千人とうばってもおかしくないのだと分かりました。授業を受ける前の気持は被災者の人達にとっても失礼な感情だ。たと思います。これからは原火暴のない生活にとっても感謝しながら生きていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆の事をあまり知らなかったの
で、深く知れてよかったです。原爆を本当
に体験した人のくろくやこわさを知りまし
た。原爆チームはもともと広島県産業奨励
館官と言う名前だったことを初めて知りました。

私は、原爆のせいであんな人がおそく
なりになったことを知り、原爆なせになん
のためか人をおそったのかを考えると、な
んだかすごく、くわしい気持ちになり
ました。原爆の温度や速さを知りものす
ごく体がゾッとしました。池田先生が伝
えたい原爆の事を自分なりに知れてよ
かったです。今日、学んだことを家族にも話
し、より多くの人に原爆のこわさやおそろし
さを知ってもらいたいです。

今日は、私たち6年生のために原爆の
事を教えてくださり、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆について無知であったことがひどく刺さりました。皮ふがはがれ落ちるとい言葉で何度も目まいがしました。私は「何で原爆を落とされたのかが話に出てこないのだろう。」と思いました。しかし話を聞いてみると分かるような気がしました。きっと「今を続かせることで精進はいい」「人が簡単に消えてしまうきょうふ」などで頭がいっぱいだったのだと思いました。そして、トラックへ自力で乗りこめな人達を引き上げる時の言葉は、ほう然としました。うでをつかみ引き上げようとする時、皮ふのはがれ落ちるため手と手がはなれ、身の毛もよたつ体験をわずかに経験して思うと何も言えなくなりました。わずかに経験して「自分が見捨てている」と同等の行いをするのは、想像を絶する程、苦いことだ、たと思います。人の命はいともたやすく失われることが分かりました。これからは、分かった気ではいずにあったことに目を向け、これからを生きようと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日は特別授業での貴重なお話をしてくださりありがとうございました。

池田先生のお話を聞き、私は原爆への考えがあまいということに気がされました。今まであまり原爆について深く考えておらず、原爆でたくさんの方が亡くな、たしなが考えてませんでした。でも今日お話を聞いて、今もまた原爆症で苦しんでいる人、原爆によるこのように症が残っている人がいるなどまだ苦しんでいる人がいるということを知りました。私はあらためて考えがあまいということの思いを知りました。池田先生のお話を聞き、また考えをみなおさないといけないと思いました。自分はこのことについて知っているではなく、また知らないことがあるかもしれないと考え、調べることが今後からしていきたいと思います。このようなことを気づかせてくださり、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、授業を受けて原爆がどれほどおそろしいものなのかがよく分かりました。ひがいにあった方々は何人という人数ではなく、何万人という想像ができないような人数で、知っていたにも関わらず、とても胸が苦しくなりました。当時の様子を写真や動画で見ている私たちも心臓がふだんとちがう動きをしていたので、実際にその場にいた人たちはその何倍もこわくてたまらなかつたと思います。戦争がなかったら大人になれた子どもたちもたくさんいてその子の気持ちを聞くことはできないけれど、何十年、何万年後も人々が忘れてはならない記憶で残っていればよいと思います。この先、何十年、何万年と記憶のバトンをつないでいけますように。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆といふと、家やビルをこわしたりするものだと最ネカは思っていました。だけど、原爆先生の話を聞いて、ぼくは何も言葉が言えないぐらいびっくりしました。原爆がぼく発して火の玉球ができ表面温度は大陽の表面の温度より高い7000℃で中心部分は100万とという高熱としょうげき石破、真空地帯もでき、そのせいで広島の人35万人のひ爆者、24万人、死者14万人と死亡率40%と5人に2人が天国へ行ってしまうてじゅう大なひがいを受けました。ぼくはこのことからこの世の中に戦争がない世界を創りたいです。そのために今、ロシアとウクライナとの戦争を何とかして止めて、法律などを決めて世界と協力して平和な世界を作りたい。もし戦争などをおこしてしまつたのなら輸入などのことを止めたりしないで、戦争のした理由を話して、おこらないで対応すれば原爆が落とされたりしないし、戦争もなくなるので心がいたくなることかなくなると思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

特別授業をしていただきありがとうございます
ございます。ほくは、原火暴への考え方が
あまかたと感じました。理由は、話を聞いて
いるうちに、死亡率が40%ということを知
たからです。原火暴を本当には体験したこと
はないけれど今日の話しを聞き、つらさを体験
しました。一番心にひびいたことは、急に大声を
出されたことです。しかし、先生は本当はも。とおそ
ろしかったということを感じてほしか
たと思いました。「原火暴」は決して忘れては
いけないということを改めて実感しました。
事前にインターネットで言周べて、人事のように思
いました。が、今日の話を聞いて、「原火暴」の
ことについて深くしれたし、身近なことだ
んだなと思いました。最初には、90分なんて
そんなに話す内容ないだろうと思いま
した。けれど、「原火暴」の話を聞いてい
るうちに、90分があ。というまに感しま
した。「原火暴」のおそろしさを忘れなようにしたい



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

分からないことがたくさんあった。たとえば、
 原子爆弾は、7000^①の熱があり
 大土場は、6000^②で大土場よりもあつい200^③
 の玉が降ってきた。それから次々には
 原子爆弾が降るとは、何人もの人が死体
 でした。たと言おう見状を知り、悲しいと
 言う表現では、ましまらない人にしては、
 先生がいったとよりの「地獄」とい
 言っても、そのとよりだと思ってしまう。
 水は、蒸発した水は、熱湯になり
 いたみは、必死にたんだれかたすけて
 何人もの命が目の前で息を引きた人か
 い何百人何千人もの命をとる。単戈争は
 いつ終わるのだろうか。あと何人の命を
 奪うのだろうか。それと命は奪っていいもの
 だろうか。死体を見つけたら運ぶみずがソリン
 で火焼く火焼かなければ、くさってしまう。
 木で火焼けばいいと思うか。もれな単戈争
 で木は木すら生えてはいなくながソリンで火焼く



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆暴について調べたことが何回もあるのに、40分もいらな**い**と思っ**て**いた。

しかし最初の導入で、ものすごく興味をもち、そして、話を聞くにつれ自分の40分もいらな**い**と思っ**た**ことがくつがえされた。

そして、あまりにもひさびさでかなしく言葉がでないほどのお言葉。映像でものすごく悲しくなりました。

そしていつの間にか60分が過ぎ、いよいよお時間おあつたと思っ**た**らもう体が**ど**きどきするほどになりました。

そして95分たつたころ映像がたがたききました。その映像を見ていると地獄のよう**に**思っ**て**いたことが自分のことの上にとらえるようになりました。

そして原爆暴は、おぼろげな考えから原爆をくさすという考えが変りました。

そしていそがしいなかで、たいへんありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

今日は、特別授業をしにきてくださりありがとうございます。はじめは、90分も長い話を聞くのかと思いましたが、原爆の話がはじまったときに、「もっと聞きたい」という心情に変わりました。池田先生のお話は、ずくばにすぎりました。原爆の放射線が心とやかれ、うでをななめ前にだして歩く靴を想像したときは、ものすごくぞっとしました。

原爆の内部温度が7000℃で、大よりの表面温度の6000℃は、1000℃もちがうことにびっくりしました。そして、中心の温度が100万℃もあることにぞっとしました。

放射線熱線、衝撃波、この三つで私たちの命がうばわれていて、原爆症というもので今も苦しんでいる人々がいる。そういうことを池田先生に教えられました。

ほかにも原爆雲の特なうなと、落ち方条件などをしりました。特別授業で色々な大切なことを教えてくださり、ほんとうにありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

90分という中で色々な事を学びました。

僕は戦争というものを甘く見過ぎたど特別授業を受講して実感しました。

昭和20年、8月6日と8月9日の悲劇を僕は一生忘れません。

今までもその影響は大きいと原爆先生を通して分かりました。原爆ドームという平和の尊重を守っていき二度とこういう悲劇を起こさないためにも伝えていかなければならないと感じました。

今、日本がなった情況にウクライナがなろうとしています。

戦争という殺し合いはいつか絶対に起きます。しかしそれをまた止めるのも人間だと僕は思います。この特別授業を糧にして色々な人に伝えていきたいとします。

今日は、お忙しい中び来てくださり、ありがとうございました。そして亡くなった人に、ご冥福お祈りいたします。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

特別授業を受講していくと原爆の恐しさを
知った。テレビでやっているものとはまるでちがって
とてもリアルな話してリアルな話だからこそ被
爆者がどのようなすがたになってしまったの
か、原爆によって死んでしまった人がどのよ
うに死んだのか分かってとても心に刺さった。
受講する前も何回かの原爆についての学習
でたくさん色々な人が死んでしまったことは
知っていたがこの授業を受けてそれまでは数
でしか学ぶことがなかったが死因が分かって
心の中でそれが変わったと感じた。いま
では戦争とか原爆はほとんどテレビでしか見な
いから前まではこのテレビでやっていることがす
べてだと思っていたが今思えば、まだまだ
全然何も知らなかったなと思った。
原爆は日本にしか落とされていないので、
原爆の恐しさは日本が一番分かっていいると思う。
だからこそ日本は戦争を止めることができる
国だと思っただけでもできることをさかしていこうと思う。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

90分の授業があつたというまだったと感じました。私が、テレビの本で見聞きしていたことだと強く思いこんでいました。しかし、私はあまり見てたようで、原子爆弾についてもくわしく知れました。先生の話方もうまく原子爆弾が投下されたときのことを想像できました。しかし、今でもこんなものが投下されたということを信じきれしていません。あんなものが投下されたと考えるところわくてこわくてしかたないからです。でも、だからといって先生がおっしゃっていたことを忘れたりしません。だれかが、原子爆弾のおそろしさを知っていかないとまた同じ悲劇をくり返してしまうかもしれません。私は、広島に行きたくなりしました。特別授業を受講した後なので、川が橋が道などはまったく異なる風景に見えると思うからです。そこで、改めて原爆について知りたいです。今日は、特別授業をしてくださり、本当にありがとうございます。今日、学んだことはせつたいに覚えておきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ひどいですがなにもしてないのに原爆原爆
 をうたれて死んだかてて生きのこ。てもたか
 だん体があつくなつて苦くるほどのにな
 にもしない人たちに原爆原爆をうたこんだ人は
 じいあかんはないのかと思いました。
 かんけいのない人が原爆原爆をうらてる人の
 苦しみをかんじてないのだと思いました。
 きつはありがとうございます



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは特別授業を受講して原子爆弾は、
絶対に使ってはいけないと思いました。
なぜなら広島にたった一つの爆弾で多くの
人々の命がうばわれたからです。

ぼくは原爆のことを知っていましたが、ほん
とがにとてもこわいものだなとあらため
て思いました。

ぼくは、きかいがあれば広島の大原爆
ドームを見てみたり原爆資料館な
どに行きたいと思いました。

ぼくは原子爆弾を使ったり戦争など
の争い事がない世界にしたいと思いま
した。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

この特別授業で私は、怖くて悲しいことにも目を背けないでしっかり受け止めなければいけないと思いました。私が原爆先生のお話の中で、特に衝撃を受けたのは「エノラ・ゲイ」についてです。爆撃機の名前が機長の母親の名前だったことにはおどろいたような、胸が苦しくなったような言葉では表せない気持ちでいっぱいになりました。私は、簡単にできることではないけれど、被爆者の方の思いをちゃんと理解するべきだと感じました。全て理解する時が来るのなら、きっとそれほどの経験をして重い気持ちになった後でしょう。けれど、そんなときには未来に必ず希望があると信じて生きることをあきらめないで、それが他の人にも伝わるようにがんばります。原爆先生、特別授業では貴重なお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆はおそろしいと思いました。なぜかというと熱さは17000℃からです。太陽よりあつい物が広島に落ちていくからです。道などの温度は3000℃くらい！というほどの温度ではたいてい、これがもし、今東京に落ちてきたらヤッとなります。もし落ちたらいっぴんにして町は火の海になります。火はかければなり、黒くければなり、皮膚がやれてしまったりします。また、あついで冷けが続き、なみに、広島市の人口は、35万人。死者数は、14万人。死亡率は、40%つまり5人に2人亡くなるということになります。ちなみに今は原爆ドームと言われているものですが、もともとは広島県産業奨励会官たたらいそうです。おかげで作ったのでおとろえました。私は、一つおとろいたことがあります。原爆が落ちて、150mいたいた人でも目かやたらしいです。その人は、地下にいたらしいです。おぼんとうにきせきです。おね、ふつつたたらかければなり、やはり原爆の衝撃波の速さは、毎秒440mで音速は340m/秒らしいです。おそろしいです。

私は、原爆など、戦争などおきてなくて良かったなど思いますが、もう一生原爆などおきてほしくないと思います。私は、そう思っています。私は、今日、原爆先生の特別授業をしないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

「話をしてくれた池田まさのり先生
今日は、話をしてくれてありがとうございます。
今日学んだことは、原爆のこわさそして、
原爆が落ちてきた時の状況です。

まずは、原爆のこわさです。原爆のこわさは、
いかにです。原爆のいかは、木造の家がいっしょんで
なくなってしまうほどで死者の数は、14万人
その中の2万人の人がいっしょんでなくなったそうです。
そして表面の温度は、7000℃もあるそうで、
コンクリートには、黒い人のかげだけが残っていた
ようです。

次は、落ちてきた時の状況です。まずは、原爆ドーム
となった、広島県産業奨励館の中においた
人は、ほねだけになっていたようで運よく生き残
った人も高熱のたつまきのような炎で燃えた
ようです。

この話を聞いて、ぼくは、原子爆弾で、命を
うしなった人のぶんも長生きしたと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生じゅこうの特別授業を受講して
 原爆はとておそろしいものということが分かった。
 死者数が「何万人」としてつまなく多いといふことが
 分かった。原爆は、7000℃の熱を放射し、
 光を出し、ほうと知った。今後、このようなことが
 ないように日本もかく兵器を持っていてもいい
 のではないかと思った。なぜなら、今かく兵
 器を持っていか、ウクライナがロシアにせめられ
 いるけれど、かく兵器を持っている国は、せめ
 られていないから、かく兵器を持っているだけでも
 日本は、せめられにくくなると思うから、かく
 爆弾を持っていれば、日本も安全になるのでは
 ないかと思った。これから広島のようなこと
 がなくなるようにしてほしいと思った。
 そのため、日本は、かく兵器を持つべきな
 のではないかと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

広島に原子力爆弾はとてもこわく、落ちただけで多くの方が死んでしまうことをしました。それで、あらためて戦争はだめだと思いました。原子力爆弾が落された所ははいになっていたのがとてもおそろしい。原子力爆弾は一番内部は100万度というのが一番おどろきました。しかし日本にこわいことが昔あったから今、日本は平和だし戦争もしてないのがよいと思います。もう二度と原子力爆弾落とされないので一番だと思います。そして、広島で生き残った人は幸せだと思います。これからも原子力爆弾を落とされず平和な世界にするために戦争をなるべくしないでほしいと思います。そして、多くの人々にこのことをしてほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して
心がとてもいなくなりました。その話一つ一つに
とても心がいたくなり、またおどろいたりし
ました。もちろん核兵器はもっていいもの
でも使えていいものでもないのに、他の国
は何個も何個も持っている現状で、
いつ何が起きてもおかしくないと言うこと
を改めて核兵器は良くない物だと思
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

^{私は}池田義三さんが体験した話がとても心に残りました。特に苦しんでいる人達を見て見ぬふりをして、トラックで通り過ぎていく場面の話がぐときました。「人々を助けたい」という思いがありながらも軍事命令を優先し、人々を助けられないというのはどんなに苦しくて、どんなに悔しかったかが感じられます。また、池田さんが話している映像でところどころ、涙を流している場面に心を打たれました。あの実体験の苦しさなどは私にはどのくらいなのかは分かりません。少なくとも今、ウクライナで起きている悲劇のようなことになっていたことしか分かりません。^{私は}この広島や長崎の原爆を通して、世界の人々はどのように感じているのかが気になりました。私自身は核兵器を持たないことが一番よいと思います。原爆ではたった1発の投下で14万人の命をうばうほどの威力を持っており、その原爆より何倍もの威力を持っている核兵器があります。世界各国が核兵器を持たずに、戦争が起きないようにするのが一番平和だと思います。しかし、そんなにも世界は簡単ではないので実行はできなくても、核兵器を持たないという意見を頭の中に残しておきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

わたしは、原爆先生の特別授業を受講して、心にグッときました。

自分の口で爆発したときの音を、さいげんしていたのではく々くがあり、そこにいたような気がしました。分かりやすく言えぬいしてくれたので、メモを取りやすかったです。あと、かくへいきは何こあるのかと、どうして広島県産業奨励食官は、ほねぐみだけかのことなのか気がになります。

この言話を聞いて、あたしになにかできることはないのかな、と思いました。それに、せんそはもうやめてほしいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、人事ではなく、自分のことでもおぼろしく思いました。なぜなら、たとえ東京に往人でも、北海道に往人でも、同じ日本という国の中の都市で、何万人という人が亡くなり、今でも苦しめられている人がいます。そんな人をぼくはおくちさんで、おに以外の何でもおぼろしくありません。もし自分の住む都市に原爆が投下されたら、自分も死んでしまうかもしれないし、友達や家族が亡くなるかもしれません。そして、もし原爆が投下された所が何百回も繰り返されていようと、一瞬間で何十万人をこの世から消してしまうなんて、その人たちの努力がむくわれません。そして、それよりもはるかに大きな人も亡くなってしまう。そんなことになったら、もう手を付けずにはいられません。なので、日本は戦争をやめて、本当に良かったと思えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の話を聞いて、命はこんなにも儚いもの
なんだと実感しました。たった一発、たった一瞬で、
何万人もの人が被害にあい、何万人もの人が亡く
なっただと思うと、恐怖よりも驚きが大きいです。
こういう、原爆などの知識を得ることは、将来絶対に
役に立つと思います。だから今の内から将来のために
ある程度知識を持っておきたいです。日本は原爆
を2度も撃たれてもなお原爆を所持しないのは
少し不思議に感じます。日本はある意味心か
広いと思いました。私なら原爆を撃ちまじないかと、
所持くらいはします。今回特別授業を受けたので、
帰ったら早速家族にじまんといいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を読み、今までは原子爆弾はきれいというふうに分らなれたかんで思っていたが、どのようになにか起こったのかくわしくきけてよかったです。また、よしぞうさんの動画を見たときに思っただけで泣いてしまうくらいひどいことが起こったなと思いました。また、よしぞうさんが原爆資料館で展示されている人形はきれいと言っていたので、実際にはおの人形よりもひどかったんだなと早かったです。自分は見えないので、本当のおそろしきを感じることはできませんが、よしぞうさんの体験をよんでいるだけでもその場面が想像でき、さわくようになりました。また、私もよしぞうさんと同じ軍にいらしていたら、私はおそろしく何もできなかつたと思います。おのよしぞうさんはすごいと思いました。また、原爆先生がたくさん原爆のことを説明しているときに私は原爆のしくみを理解できたり、原爆が落とされると本当に苦しく、つらくおて人が死んでほうんだなと思いました。影しか残っていない写真を見たときに、熱で骨も何もかもが全てなくなってしまうんだなと感じ、とても悲しくなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

原爆先生の話を聞いて、原爆の事
が分かったけど、原子爆弾投下都市の
条件は、直径5kmを超える、平野であ
ること、空襲がなかったの3つの条件と
いうのが分かりました。原子爆弾の
温度は7000℃で太陽より1000℃以上
高いことが分かりびっくりしました。
原爆の名前がツルボーイでトサイ
うねんということが分かり、原爆はそい
う名前というのが分かりました。広島
市の人口は35万人で死者数は145
人と、21万人は生きてましたが、原爆は14
万人もたおせる力があるというのが
分かり、すごく怖くなりました。そして、
義三さんたちは、こんなしら場のなかから、
いたいをさがしにいといは、すごく
勇気がある人だと思いました。自分は、
戦争はよくないと思うし、なによんな目
にあうことがもうほらないことをいっています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話し、あらためて戦争の
 こわさ、原爆のこわさを知りました。原爆先生
 の話で、その原爆を落とすのに良い場所が、
 爆発した直後、そしてその被害を知ることが
 出きました。また、原爆の被害などが自分には、
 原爆先生の話しで想像でき、自分が初めに想像
 していたのととても違くて、おどろきました。

原爆が爆発した時に、熱線、衝撃波、放射線
 が放たれること、原爆の音が鳴るのは、空気がほうほう
 し、真空になり、まわりの空気がその真空地帯にはいて音が
 出ることなど、いろいろなお話しがきけてよかったです。

ぼくは、日本が核兵器をもった方がいいと思います。
 なぜかというと、日本が核兵器を持ったら他の国
 も日本をせめてこれないのて、日本から戦争をもち
 こまなければ、日本は平和になります。なので、日本は
 核兵器をもった方がいいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ずっど怖いと思いました。想像をする
 だけで震えが止まらなくなり、被爆者の
 人々がもし生きていたらどうなただろうと思っ
 ました。生きのびた人はどんなに辛かったかと思
 います。もしあの時いたのが自分だったらどうし
 うと思い、また同じことが起る分な
 い様な平和な世界になればど
 なに良いんだらうと思いました。ですが、
 今の世界は大変なので頑張って生きて
 いたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

4/20

原爆の恐ろしさか本当によく分かりました。このよ
うなものは絶対に使ってはいけないと思
いました。でも、核兵器を持っている国がまた
またたくさんあるので、外国の人にも、知っ
てもらう必要があると思います。二度とこのよ
うなことが起きないためには、この世界の人々
全員が原爆のことを知る必要がある。今回、
私が原爆について知ったように、次の世代へと
語りつがれるべきだと考えます。今の世界では、
各地で戦争が起きています。ですが、その戦
争では、得たものより、失ったものの方が大き
い気がします。現在、地球温暖化という問題が
進行しています。この地球に住む人々は国同士
で戦いをせず、同じ地球に住むものとし
て一致団結してそのような問題に取り組む
べきだと考えました。科学者は、核兵器の分
解のしかたを考え、政治家は国同士の友好関
係を築く。そして、私は、情報を発信していく。
そうやって、それぞれができることをするべきです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して様々な
場面が心に残った。特に心に残ったのは、
助けて、兵隊さん助けてと呼ぶ人たちの場
面です。助けてあげようとするひふが"ボロボロ"
とれていく。そんな場面を想像すると、手足
の震えが止まりません。人間でも容姿が人
間ではなく、痛くても苦痛の地獄からは
抜けだせない。それもこれも全ては原子爆
弾のせい。だから核兵器は持たないほうが
良い。他にも、空気がぼうちやうし、外に出て、上
昇気流ができて、いろいろな物が上にあがりキノコ
雲ができるというのもおどろいた。原子爆弾
のような物を次々に使ったら地球が壊れ
るし、人間もいなくなる。やっぱり、原子爆弾な
どは作らない方がよい。今回の授業を通し
て、今の時代に生まれてきて良かったと思
いもちと、核兵器が打たれたらどうしよ
うと焦る気持ちのつがある。何回も思うけれど
原子爆弾は作らない方が良い



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話聞いて改めて、原爆はおそろしいと思いました。原爆は、人のはたをとがしたり時には、人がいっしょんで、黒いかげになっちゃってしまったりします。原爆で亡くな、た人が5人に2人とおどろきました。5人に2人だと、たとえば家族5人だとしたら、約半分の人か亡くなってしまいます。このように想像しただけで怖く感じます。とんどん戦争や争いがおきたら、この地球の人々がみんな亡くなってしまいかもしれないと思象すると、このさき、地球は、どのようになるのか想像できません。たとえ生き残ったとしても、気持ちはずっとつらいと思いました。もし自分が実際このようになって、生き残っても、私はつらい思いを重ねて重ねて生きていくと思いました。いつなにか起こるか分からないので、しっかり生きていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

原爆先生の言話を聞いて、原爆はとてもおそろしいものということがわかりました。原爆がおそろしいのは知っていたけれど、どんなところが、おそろしいかわどんなことが、危険なのかということは、知っていなかったもので、原爆先生の話を聞いて、原爆はとてもおそろしいことがわかりました。原爆は大きくろつにわけられていて、熱線、衝撃波放射線があるということがわかりました。その中でも、私の中では、熱線が一番おそろしいなと思いました。なぜなら、熱線ですべてが消えさっていたからです。

私は、原爆で何十万人の人達がなくなっていたので、原爆を使うのはだめだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

よしろうさんが、17さいで陸軍に入り 陸軍の人たちと、
広島、小倉、長山奇にイ行った。条件など、いろいろのことを学んで
く来ました。とくに、いんしょうにのこったことは元安川に死体で
うめつくされ、それを運ぶ義三たちです。

なぜかという、重油をかけて火焼き、最も傷いことが一番この
ときに感じました。

もう一ついんしょうにのこったことは、千田町にいた陸軍たちです。
なぜかという、人々たちが陸軍の人に助けをもとめて、手そのは
してくれてがんばって、がんばって助けをもとめているところがいんしょうに
のこりました。それでもたすけがえなかつたかわいそうです。わたしはた
分、すぐに助けてあげて命をすくうほうがいいと思います。たった
一つの命。たった一つの命をなくしてまで、生きている人たちはばくだん
でも、被火暴でもいきのびてきてここまで生きて来た。陸軍たちは、そう思
っているんじゃないかと、思っています。

次は、くもがうえにあがってきて黒いくもがたろのぼることです。真空地帯
が3000とだと黒いくもにも、なると思います。空気がすくくりにして、3000
と、700ととなってきた、黒いくもになつてでくる。これは、せんそうをせうとめたゆ
がおいしいと思いました。今は、ロシアなどせんそうがあまっていますが、日本は70
0になつてきてよかつたと思ました。これから冬りたいと、思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の授業をうけて、被爆者のつらさ、原爆がものすごくわるい物だということ学びました。

被爆者の約24万人の中には、戦争に全く関係のない人や戦争にはんたいしている人たちがいるのにその人たちがうらい思いをするのはとても苦しい、かなしいことだなと思いました。

原爆は使ていけない物だと思った。原爆によって人がケガをしたりしてしまってもうれしい気持ちにならないと思う。人が作った建物なども全てはかいされみんなかなしい気持ちになると思った。

このようなことを原爆先生から学びました。とてもたくさんのかたに知れれば良かったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、
ぼくは、心に大きないきょうがありました。原子爆弾には、い、しゅんに
して、人が死んでしまうほどのレイヤ
クがあるということがわかりました。
その後も、種力撃波やほうしゃ系な
どが出るから非常におそろしいな
と思いました。今の他の国へいきはむ
かしよりもしんかしているはずだし、
もし日本にまたおとされたら大変な
ので日本はこれからどうするかか
気になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

見聞きしているだけでも、原爆^{じゅこう}についての情報がよく伝わった。この原爆の怖さも知り、同じ事を繰り返してはいけなくて強く感じた。言葉では上手く表現できないものが心にささった。歴史は繰り返されると言われる事があるが、この様な受講などをきっかけに、学ぶ事が今、必要な事だと思ふ。現在、原爆の件についてどう学んたか、が世界の情勢にも表されている。今後、この様な事が世界で起こってしまうのではないかと私は考へている。これをふまへ、日本や世界の歴史をふり返り、学習する方法を、広めた方が良いのではないかと考へた。原爆というのは、実際に日本で起こった事だ。他人事ではないという事を感へ、学んでいきたい。また、これからの世界の動きを見る事で、核兵器や戦争に対する思考力をきたえ上げながら、生活の中にも活かしていきたい。今回の様な学習は、今現在だと、まだまだ貴重なものだが、この知識が広がり、活用される事を願ふ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、いまで原爆のことを人ごとだと思っていました。ですが原爆先生の特別授業を通じて原爆のおそろしさがわかりました。同じ日本なのにちがう国のような写真を見て、たった1つの爆弾でこんなにもまちよ様子が変わり、こんなにも人が死亡してしまうなんてとショックを受けました。原爆先生のおとうさんの話も聞きました。原爆をけいけんした人の話を聞いてみるとどのような様子だったかがわかり、おそろしくなりました。私は、原爆のおそろしさがわかりました。原爆先生のおとうさんのことや、たい量の死者のこと、原爆症のこと、それらをふまえて、私は、原爆のおそろしさをみなさんに知らせていきたいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の話を聞いて、原火暴の怖さや恐ろしさをたくさん知ることが出来ました。原火暴が投された広島の悲惨さや状況、池田先生のなまなまいひょうげんのしかたで、自分の頭の中でたくさん想像することができました。これまであまり核兵器について考えることはなかったのですが、原火暴一発でおおぜいの人々が亡くなること、そしてたて物がいっしょんでごなごなになってしまふことを知り、原火暴はすきなところにはほいほいほいほいおとしていい物ではない。しんちょうにつかうか、もたないほうか、よいと、私は考えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の時に突如におきた話しを聞いて、原爆がおちた後どのような事があったのを知りとてもびっくりしました。そして、B29火暴げき機 エノラ・ゲイが使われ、マリアナ諸島、ニアン島から日本に向かてきたということを知りました。さらに、原爆をおとす候補になつた都市についてや、広島に投下された原爆が約47ということも知りました。ね、糸線が3000℃という事にびっくりし、もし3000℃のね、糸線がふてきたら、という事を考え、とてもびっくりしました。衝撃波の速さが音速より速い、毎秒440mということにとってもおどろきました。そして、被爆率が70%、死亡率が40%ということにおどろき、原爆で14万人がなくなつたことを知り、原爆のこわさをあらためて知ることができ、原爆を二度とくりがしていけないと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはなによりも一番最初に恐怖を感じた。人の影の写真。それは人が石の階段に座っていた影からは何気ない日常をこめた原爆の恐怖を感じた。もしそれが今自分の住んでいる街に落とされたらと考えると吐き気がする。今の明るい街が真っ暗になると考えると、なにがあっても絶対に国同士の核戦争をしてはいけないと思う。だから核を使うことは自分だけじゃ止められない。だったら日本はいつでも核を持って国を守ってもらいたい。

そして原爆投下日から70年以上たっている今はもっと弓強い物もある。それを何度もうてば地球は終わると思う。だからぼくは核が怖い。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話しを聞いて、
たくさんの方が頭に残りました。
例えば、衝撃波が秒速440メートルの
速さで動くということ。他にも広島に投
下された原爆「リトルボーイ」の爆破した
時の表面温度が太陽の表面温度より、
1000°も熱いということです。

最後に義三さんが原爆ドームに行った
時に火に焼けている人達を見て、
「きれいすぎる」と言ったことです。

なぜなら、私は、原爆ドームにある物
を見て、こわいな、きもちわるいな、本当に人
か?と思ったのにそれをきれいと言ってい
たからです。

だから私は、戦争をしないように、その
けんいんをつくらないようにして、今みたい
に平和に暮らしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、まず原火暴のおそろしさをしました。
太陽より熱いというところで遠くても熱い
太陽より熱くてしかもきりが600mで地上の
温度は3000℃、人間がたえられる温度ではないの
に生きのこった人はすごいと思いました。そし
て火暴弾が爆発したとき熱線や衝撃波
放射線などのもので人々が苦しめられたこと
をしました。ぼくは、前まで広島に投下された原
火暴をあまくみていました。けど、この原火暴先生
の特別授業を通してあらためておさをし
りました。人生にいかして生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

今日は授業をしてくださりありがとうございました。ぼくは、今まで原爆について完璧に理解していると思っていました。しかしこの授業を受けて、自分があまりよく知っていたことを知りました。それと同時に、原爆のおそろしさを改めて感じました。放射能を浴びた人の被害や、衝撃波の強大な力を受けた人のつらさを知りました。ぼくは、この授業を受けて、「それがなぜ、何のために原爆もつらしたのかを知らりたい」と思いました。なぜかこのように多くの人が亡くなるような爆弾をついたのか、ぼくには分かりません。今のウクライナもそうですが、相手を危害を加えるような事をしていけない民間人をまたこおべきではないと思います。もしロシアが核兵器をうてしまったら、大量の人が亡くなってしまいます。ぼくは、このようなことを望みません。ぼくは、このような核兵器の



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

おそろしさをこの授業で感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて、原爆のおそろしさを知
りました。爆心地の温度が3000°と聞いて
とてもおどろきました。